







矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存地区



指定区分	国重要伝統的建造物群保存地区
読みかた	やかげちょうやかげじゅくでんとうてきけん ぞうぶつぐんほぞんちく
所在地	小田郡矢掛町字矢掛の一部及び字小林の一部
指定年月日	令和2年12月23日
解説	<p>矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存地区は、江戸時代初期に設置された山陽道の宿場町で、直線的な街道に沿って、江戸時代後期までに形成された地割の姿をよく留めている。町並みには妻入と平入の町家が混在して多様な屋並みをつくり、漆喰塗込の重厚な町家など、江戸時代から近代に建てられた伝統的建造物群が良く残る。重要文化財の旧本陣と旧脇本陣が揃って残る全国唯一の町並みで、山陽道の宿場町の歴史的風致を形成する。</p>
アクセス方法	山陽自動車道鴨方ICから約20分 井原鉄道矢掛駅から徒歩約5分
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>トイレ </p> <p>障害者用トイレ </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場 </p> <p>障害者用駐車場 </p> </div> </div>
備考	

きつずページ

	していくぶん (指定区分)	国重要伝統的建造物群保存地区
	ぶんかざいめい (文化財名)	矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存地区
	よみかた	やかげちょうやかげじゅくでんとうてきけん ぞうぶつぐんほぞんちく
	しょざいち (所在地)	小田郡矢掛町字矢掛の一部及び字小林 の一部
	していつひ (指定した日)	令和2年12月23日
	せつめい	江戸時代の最初ごろに、山陽道につくられた宿場町です。重要文化財になっている旧本陣と旧脇本陣がそろって残っているところは、全国でもここだけです。